

オンライン診療に関する保険請求上の問題点があれば教えてください

15に記載

COVID-19の特例と間違え易い

アナログが便利な状況も多いです

あまり考えてなかったのわからない

ありすぎて回答困難

ありません。

オンライン診療に否定的なものに対する質問の意図がわからない

オンライン診療は対面診療より保険点数を高くするべきと考える。

オンライン診療は通常の診療より時間がかかる。事務作業も煩雑。それに見合う報酬とは思われない、安すぎる。

オンライン診療を安かろう悪かろう医療と考えているとしか思えず、可能性のあるシステムだと思うが、気が進まない

オンライン診療を行っていないため分かりません

お金のやり取りが大変で、クレジットカード等のキャッシュレス決済の必要性が上がるが、手数料がかかるため、煩雑。

お金を払っていただけるのか。

偽の保険証とか大丈夫なのか

お年寄りにはカード決済が難しい

カード払いにおける加算がないこと。

カルテを読み取りコスト算定するが人数が多いとなかなか管理しきれない

キャッシュレス決済の手数料が高い

クレジットカード決済を要するところ

クレジット以外でも選択しあるほうがいい

けっこうと思います。

コストがかかるのに点数は低い。

してないので、わからない

すべてが煩雑。

とくにありません。

とくになし

とにかく点数が低い

ない

なし

ネットにつなぐことによるハッキングの問題

ベンダーへの支払いもあるわけですし、労力に見合う保険点数が設定されなければ、オンライン診療導入のモチベーションが下がります。

まだ 良くわかりません。

まだやっていないのでよくわからない。

まだ行っていないのでわかりません。

まだ詳しくありません

もう少し点数が高いと良い

やすい

やすすぎる

やっていないのでわからない。

ややこしい点

やらない

よくわからない

よくわからない

よくわかりません

よく知りませんが、手間とリスクのわりに点数が低すぎます。初診料10万点でもやりたくない。

よく分かりません

よく分かりません。

レセプトの煩雑さ

レセプトはこれまでと同じように扱えるのでしょうか??

わからない

わかりにくい

わかりません

わかりません。

安い

安い

安い上に手間がかかる

医院側と患者さん側の理解と利害のすり合わせがスムーズであればよいと思う。

医事課に任せており不明

一般的な内科/総合診療科の医師が対応する場合と、各科専門医(耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医)が対応する場合は、専門医の診療においては診療報酬に差をつけるべきでだろうと考えます。

画面での診察後の処方だけでは不安です。

完全初診の方は、判断材料が少ない。

なりすましてもわからない。

患者情報の確認に不安があります

患者数の報告は必要でしょうか

患者負担分の支払い、支払わずに逃げる危険性もある。

感染予防目的や遠隔地などでしようするならば対面診察と同じ点数でよいと感じるが、患者が便利になるだけの理由で対面と同じ点数になるのは同じ診察が担保出来ない現状では問題であると思います

慣れてないので抵抗がある

簡素化して欲しい。

眼科等では、管理料・指導料を算定できる疾患がほとんどなく、

検査が出来なければ、得られる情報の診療報酬もない。

やはり対面診療の必要性と、対面で行えない場合の管理料・指導料の算定が必要と思われる。

基本設備投資がないのでさらに安価で良い。

基本的に、反対なので。

興味ない

興味ない

具体的なこと解らない

検査ができないので点数が低くなる。

検査ができないので診療の精度が劣る。

検討していない

減額になる

現在、特に無い。

現実ではないのだから永久に低く位置付けるべき。

考えてません。

行うつもりがないのでわかりません。

行うつもりが全くないので、関心なし。

行う気がないので特にありません。

今のところよくわからない

今以上の煩雑さは避けたい

再診料しかとれないのは割に合わない。

在宅の管理料が低い

指導加算が対面と同様に算定できるようになる必要がある。

支払いがちゃんと行えるか。

自費のしんさつのみにする。

実際やってみないとわからない

実施していない

実施していないので把握できてない

実診療を行った月にオンライン再診が認められないため電話再診として請求している

主となる点数が算定できない。

取り入れていないので、よくわかりません。

手間の割に点数が低いです。しかし点数を高くしたとしてもそれに見合った行為をしているとも思えず、ジレンマを抱えているものと考えます。

手間はかかるのに請求点数が低い

オンライン診療を導入していることに別途点数がついてもいいと思う

処置が出来ない

初期設定の費用が高すぎるので、加算も含めたきめ細かい報酬制度が必要である。

上に同じ

新型コロナ等の影響で煩雑過ぎる。

診察料の点数は初診、再診より低くするべきで電話再診と同レベルか以下とするべきである。

診療報酬が安い

診療報酬が高ければ皆積極的に利用する

診療報酬が徴収できない

診療報酬が低い

診療報酬が低い

診療報酬の徴収の方法

診療報酬の低さ

診療報酬をもう少し高くして欲しい。

診療報酬を引き上げること

診療報酬を上げて、システムを簡素化して欲しい。

診療報酬点数を対面診療と同等にすべき

通信料も算定に考慮すべき

精神療法が適応できない

請求が煩雑で、点数が低い

請求が不適切だったり、適切に保険点数の配分がなされていない

請求していないので、問題点不明。

請求業務を簡単にしてほしい

本来オンライン診療を拡充したいのであれば、診療報酬を対面より高く設定すればよいと考える

設備導入コストがかかる一方で診療報酬での回収が難しい点

対象疾患が少ない

対面と同じ評価をすべき

対面診療との報酬差が大きいため、現在通信費などの名目で自費部分の設定が認められている。しかし患者側からは診療報酬が低いためという認識がなく、不透明で高額という誤った印象があり普及に足かせとなっている。

対面診療とは違った診察の大変さがあるが診療報酬が少ない。

対面診療の初診料との違い

対面診療よりストレスあり、手間もかかるため、その分の点数を上げてほしい。

対面診療より手軽に行える印象があり、対象疾患も限られるはずなので、保険点数が対面診療と同等であることはやや納得できない。

知識がありません

直接診察できないオンラインの方がリスクが高いため高額に設定してもらう必要がある。

通院精神療法の点数を算定できない

通院精神療法も算定できるとありがたいです。

通常の診療報酬にそれなりの上乗せが必要だと思います

通常診療と同点数にしてほしい

点数アップ

点数が低い

点数が低い

点数が低い

点数が低い。今のところは、患者さんの利便性を考えて行なっているが、赤字です。

点数が低いことに尽きます

点数が低すぎる

点数が低すぎる

点数が低すぎる。

診察は対面。オンライン共に同等あるいは、オンライを高く。

点数を上げてほしい

点数を低くしてオンライン診療をやめさせることが必要

点数低い

電子カルテを含めた既存システムとの連携への初期投資回収に必要な経費が出ない。
今後の見通しなど、不明な点が多すぎる。

電子証明書の取得が複雑怪奇で、私のパソコン知識では無理！娘のクリニックでは開業時に業者が全て行ってくれたが、今の電子カルテのベンダーはオンライン請求までの契約がないとのことで資格確認と保険請求が混乱し、さらにオンライン診療が三重に同時に進行しているので老齢の院長には不可能。現状維持を当分継続するつもりです。

電話とオンラインで、違うのが、どうなのか

電話再診との差別化

電話代、電気代、システム維持費が高くこれからますます高騰が予想されるのに点数が低い

当院は基本的に自由診療のためメリットがない。

当院実施していないため不明。

特にありません。

特にありません。

特にない

特になし。

特に思いつきません。

特に思い当たりません。

特に思い浮かばない

特に無い

特疾やカウンセリングなどの算定は対面でもオンラインでも同等にできるため、普通に算定してほしい。

特定疾患指導料を認めて欲しい

煩雑

煩雑。どうせ普及してくれば、もっと診療報酬は下がるだろうこと。

煩雑すぎる。

不詳

不正請求の温床になりかねないのでは？

不明

不明確

複雑そう

分からない

分からない

分かりません

便乗する医者以外の排除が不可能。

勉強していないので分かりません。

勉強していないためわかりませんが、面倒なのでしょうね

保険外診療の為、該当なし。

保険証の確認、料金の支払い方法

保険証の確認が取りにくい

保険証確認が手間取る。

保険診療とカード会社との請求額の割合

保険請求を理解していないので分かりません。

保険点数

保険点数が低すぎて採算が合わない

保険点数同等に

報告が煩雑

報酬料を外来と同等にして欲しい。

本人確認が難しい

未収管理が煩雑になる

無診療投薬との違いがわかりません。

来院するよりも点数が低いこと

利用する情報通信ソフトにより、利用料の設定が異なり、保険診療以外の手数料が発生する
良く理解していない為、解らない。